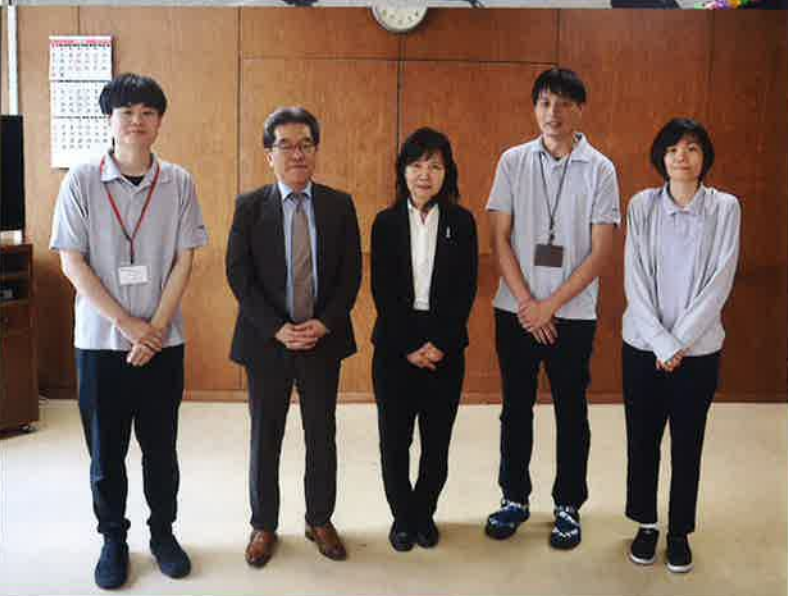




ふりそく

題字：しいのき学園・徳留 剛征さん



写真▶（右回り）新採用職員・第30回福栄会まつり・品川区精神障害者相談支援センターのどか開設・お御輿来園

今号の主な記事

第30回福栄会まつり	2
品川区精神障害者生活支援センター	3
大崎交流サロン	4

お御輿来園	5
ぶりすくーる西五反田入園式	6
物故者慰霊法要	7

第30回 福栄会まつり

5月11日(日)、今回で30回目を迎える「福栄会まつり」が盛大に開催されました。感染症対策をとりつつも、より多くの地域の皆様に関わっていただける内容となり、会場はたくさんの方で賑わいました。

昨年は職員及び啓発活動ブースのみで実施していた模擬店にも、地域関係団体の方々が出店者として加わり、活気が戻りました。定番の焼きそば、フランクフルト、コロッケに加え、シンフォニーの焼き菓子や自主製品の販売も行われました。

さらに、障害児者総合支援施設内で営業している「みんなのテーブル」によるおにぎりや唐揚げも販売され、来場され



た皆様は美味しい食べ物を満喫いただいたようです。

体験コーナーには、品川警察署と品川消防署のブースや子ども向け工作コーナーがあり、親子で楽しめるアトラクションとして好評でした。



今年も多数の来賓の皆様にご来場いただき、お祭りの中盤には品川区長の森澤恭子様にご祝辞をいただきました。

中庭に設けられた舞台では、地域で活動する学生や児童グループをはじめとした迫力あるパフォーマンズが繰り広げられました。品川女子学院マーチングバンド、東海中学校吹奏楽部、品川警察少年鼓笛演奏隊、八潮高校和太鼓部の演奏、ベリーズと品川カルチャークラブによるチアリーダーイング、ラムズとシーガルによるダンスなどが披露され、日頃の練習の成果が発揮された素晴らしいステージ

となりました。また、30回の節目として、福栄会職員によるバンド演奏をささやかな余興として披露させていただきました。各団体の生き生きと演技する姿は、お祭りを大いに盛り上げました。

この祭りは地域との交流を深める大切な機会となっています。今回も来場者とお店者、そして施設の職員や利用者が一体となった、心温まる一日となりました。また、皆様と笑顔でお会いできることを楽しみにしています。

(佐藤)



品川区東品川
精神障害者相談支援センター
愛称「のどか」を開設しました

令和7年6月より福栄会本部内に新しく事業所を開設しました。この相談支援センターは、精神障害者のための「基本相談支援」・「計画相談支援」・「地域移行支援」に加え、品川区から委託を受けて「退院・居住支援コーディネート事業」も行っています。

退院・居住支援コーディネート事業は、精神障害者の方々の長期入院が問題となっていることを受け、退院に向けた支援を行うためにスタートした品川区の事業です。

具体的には、当事者の方は精神病院への長期入院により、退院後に地域で生活することに不安が多く、退院希望があっても実現しない場合もあるため、不安を一緒に解決し退院に向けて準備をしていくというものです。



事務所は、福栄会本部8階です



よろしくお願いします！！



例えば、病院から買い物に同行する、住む予定の場所を見学するなど退院への準備を一緒に行います。これらのことを積み重ね、地域でその方らしく安心して生活できるよう、環境を一緒に整えていく支援をしていきます。

また、「計画相談支援」は、福祉サービスを利用するために必要な相談や計画作成を行っています。が、ご本人の気持ちに寄り添いながら共に進めていくことを大切にしています。

このセンターの愛称「のどか」ですが、のんびりと落ち着いて、これからの生活について相談できる場にしていきたいと、当事者の方のご意見も入れて決めました。じっくりとお気持ちに耳を傾けて相談支援を行なってまいりますので、宜しくお願いします。

(榎本)

新年度 法人人事往来

令和7年度幹部職員配置が次のように決まりました。(4月1日付)

□就任

(部長級)

大串 史和 (法人事務局長・障害者福祉部長・むつみ園施設長兼務)

(課長級)

小林亜希子 (大崎在宅サービス課)

□昇任職員

(課長級)

藤本 智史 (障害児者総合支援施設・生活支援課)

木下 美和

(東品川障害者相談支援センター)

□異動職員

(課長級)

佐藤 慎也 (総務課)

山本 健二 (家庭あんしんセンター)

伊藤 賢一 (東品川在宅サービスセンター)



※() 内配属・異動先

新規採用職員 研修・辞令交付

この春までに、福栄会は新たに20名の職員を迎えました。

入職後、社会人としての基礎や福祉専門職としての知識・技術を学ぶため、3月24日(月)から3月31日(月)の期間で新規採用職員研修を実施しました。

研修では、上級救命講習と防火実務者講習会を実施しました。参加者は真剣な表情で胸骨圧迫の方法を学んだり、消火器の取り扱いを確認したりと、緊急時に備えた実践的な訓練に取り組みました。



また、私たちの法人理念や事業概要を深く理解してもらうため、運営方針の説明も行いました。その他にも、福祉施設で特に重要となる虐待防止や個人情報保護についての講義を行い、専門職としての高い倫理観を育む時間となりました。

さらに、それぞれの配属先で、先輩職員の指導のもと、実践的な介護や支援の方法を学んでいます。

4月1日(火)には、

西村理事長より一人ひとりに辞令が交付されました。緊張と期待が入り混じった面持ちで辞令を受け取る姿は、これから始まる専門職としてのキャリアへの意欲に満ち溢れていました。

今回の研修を含めこれまでに得た知識を活かしながら、利用者様一人ひとりと向き合い、笑顔あふれる毎日を築いてくれることを期待しています。皆さんの活躍を、心から応援しています。(佐藤)



品川区立大崎在宅サービスセンター 地域貢献活動『大崎ふくふく』

大崎在宅サービスセンターでは、地域住民や町会・自治会等との交流を通じて、施設に対するご意見や介護に関するお悩み等を伺い、一層のサービスの向上を目指すことを目的に「大崎ふくふく」を計4回開催しています。地域・町会の方々、利用者ご家族など毎回多くの方々に参加いただいています。

内容は施設見学、送迎車・入浴体験、デイサービス体験(ヨガ、脳トレ、ボッチャ、創作など)、ケアマネージャーによる介護相談です。

参加者の方々は、興味深く見学や体験、介護相談をされ、参加者からは「近所に住んでいるのにこのような施設があることを知らなかった。相談できる場所が近くにあることに安心した」などの感想をいただいています。

今後も皆様が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、支援していきます。(佐藤)





お神輿 来園



6月6日(金)から8日(日)にかけて、品川・荏原神社の例大祭「天王祭」が、盛大に開催されました。7日(土)は東親会・刈崎町会・櫻心会の各町会から山車やお神輿が福栄会にご来園いただいています。

「ワッショイ！」という威勢の良い掛け声とともに、煌びやかな神輿が中庭に姿を現すと、晴楓ホーム・東海ホーム利用者の皆様の目も輝き、一気に会場は活気に満ち溢れました。

間近で見る迫力満点の神輿や子どもたちの元気な姿に、皆様は手拍子をしたり、身を乗り出したりしながら楽しまれました。

お神輿を担いでくださった地域の皆様、本当ありがとうございました。地域の伝統文化に触れ、皆様の笑顔があふれる素晴らしい一日となりました。

(佐藤)



品川区立障害児者総合支援施設 ぐるっぽ 町内祭礼について

6月6日(金)から8日(日)にかけて、荏原神社例大祭が行われました。

お祭りの中日の7日(土)には、三睦会町会の子ども神輿の来所がありました。子どもたちの元気な掛け声と、笑顔、そしてお祭りの活気を「ぐるっぽ」に届けていただきました。

当施設の駐車場を休憩所として利用していただき、「ぐるっぽ」からは、焼きそば、お好み焼の屋台をだし、お神輿を担いだ子どもさんや町会・近隣住民の皆様へお配りしました。

皆様に喜んでいただき、日頃のご協力の感謝と少しばかりお返しすることが出来ました。今後とも、「ぐるっぽ」は、地域の皆様との繋がりを大切に歩んでまいります。

(富樫)



品川区立障害児者総合支援施設 ぐるっぽ イベント開催

8月16日(土)に、夏休み子ども向け『楽器作り体験&ミニコンサート』と、『第4回ぐるっぽ こども食堂』を開催しました。

「楽器作り体験&ミニコンサート」では、プロの演奏家によるミニコンサートと、木材を使った楽器作りワークショップを行いました。近隣の小学生の皆さんに、生演奏ならではの音色や木材を使った楽器作りを体験いただきました。

そして昼からは、「ぐるっぽ こども食堂」を開催しました。三睦会町会の皆様の応援もいただき、唐揚げ弁当を150食作り、完売する事が出来ました。次回も、皆さまの来場をお待ちしています！

(富樫)



楽器作り



こども食堂 お弁当作り

交通安全表彰

7月2日（水）、品川警察署内にて「交通功労者等表彰式」が行われました。東品川在宅介護支援センター配属の内藤浩司職員は二十年間の無事故無違反で金章を、総務課配属の武井嘉久職員は十年間の無事故無違反で銀章をいただきました。福栄会の送迎サービスには安全運行は欠かせません。表彰していただいた事におごることなく、これからも安全運転を心がけて行きます。ご利用者様には引き続き、安心してご乗車いただければと思います。

（武井）



「より一層、安全運転に努めてまいります」



第22回

「ぷりすくーる西五反田」入園式

4月5日（土）、ぷりすくーる西五反田幼児教育部門二十二回目の入園式が行われました。

今年度の幼児教育部

門には、3歳児25名、4歳児2名のお友だちが入園しました。まだちよっぴり大きい制服に身を包んだお友だちも、いよいよ幼児教育部門での新たな生活がスタートします。



当日は園の代表として年長児も式に参加し、歓迎の歌として園歌を披露しました。お兄さんお姉さんの歌声に、新しいお友だちも聞き入っていました。また0歳児から2歳児の保

育園部門の新しいお友だちも、4月1日から順次登園しており、毎日元気に過ごしています。これからぷりすくーるで、「明るく」「正しく」「仲良く」過ごしていきますよね。ご入園おめでとうござ

（宮川）

ぷりすくーる&

太崎サービスセンター交流会

5月29日（木）、初めての交流会が行われました。ぷりすくーるから太崎までは歩いて30分程掛かりますが、子ども達は初めて行く場所に興味と期待感を持ちながら訪問しました。サービスセンターに入ると利用者様の温かい拍手に迎えられ、緊張しながらも「手のひらを太陽に」と「たのしいね」の歌を披露することができました。

帰る前には子ども達が利用者様の側を歩いて回り、全員とハイタッチをしました。「可愛いわね」と声を掛けていただいたりすると、はにかんだ表情を見せる子ども達。

ぷりすくーるに戻ってから「おばあちゃん優しかったね」「今度はいつ行くの？」など次の交流を楽しみにしています。九月の訪問では、敬老の日のプレゼントを持参するので、心を込めて制作しています。

高齢者の方との触れ合いの時間を楽しみつつ、相手を敬う気持ちや、労わる気持ちも育てていきたいと思っています。（石塚）



ミヤツモウーさん、
インジンムウエーさんが
来日されました

9月1日(月)から晴楓ホームにてミヤツさん、インジンさんの職場内研修が始まりました。

3月28日に発生したミャンマーの大地震により来日が約半年遅くなっていました。3月28日に発生したミャンマーの大地震により来日が約半年遅くなっていました。3月28日に発生したミャンマーの大地震により来日が約半年遅くなっていました。

特定技能制度に基づく受け入れとなり、5年で就労しながら介護福祉士の取得を目指していきます。一日も早く日本の生活に馴染んでいただけるよう法人全体でサポートしてまいります。

(吉原)



ミヤツさん(左)とインジンさん



研修受講中

たまや!!
晴楓ホーム花火大会

9月4日(木)に、花火大会を開催しました。天気予報は、夕方から荒天の予報で、心配しつつ開催しましたが、最後までプログラムを終了することが出来ました。

最近の花火は、迫力、色・形の進歩がすさまじく、次々、打ちあがる吹上花火に「たまや!!」の聲が上がりました。

恒例のナイヤガラ花火も、赤↓緑↓白と次々と変化し、時間も長く楽しめるものになり、利用者さんはもちろん、ボランティアさんや職員からも歓声が起こり、その華やかさに魅了されました。

猛暑続きの夏を締めくくると花火大会となりました。花火はいいですね。

(吉原)



吹上花火



ナイヤガラ花火

物故者慰霊法要を
しめやかに執り行いました

8月21日(木)、品川佛教会のご協力により晴楓ホーム・東海ホーム物故者慰霊法要を執り行いました。今回も、感染症対策で利用者さんの参列は、ご遠慮いただきました。

令和6年8月の物故者慰霊法要以降、今年7月までの1年間で亡くなられた方は、晴楓ホームの利用者さん5名、東海ホームの利用者さん3名の8名でした。

平成2年5月の福栄会開設以来、晴楓ホーム・東海ホームで亡くなられた方は597名となりました。読経法要の後、この1年間で亡くなられた8名の方の慰霊札を中庭の「福ちゃん」像の地下に安置し、ご供養いたしました。

(吉原)



福栄会 春から夏の風景3選


4月 目黒川沿い桜並木
今年も綺麗に咲きました


7月 見事に咲いた蓮子の花


5月 こいのぼりが気持ちよ
さそうに泳いでいます

編集後記

◇例年、夏が終わっていくこの時期は、寂しい気持ちになるのですが、今年は、秋はまだ来ないのだろうか...と毎日、天気予報を眺める今日この頃です。夏の疲れが出る時期でもあります。皆様、十分にご自愛ください。

(吉原)

福栄会基本方針

① 運営方針

1. 利用者を中心とした施設運営
2. 地域福祉事業との一体化
3. 総合施設としての機能の発揮

② サービス方針

1. 「自立の援助」と「相互援助」
2. 専門的・科学的サービスの提供

福栄会では個人情報の取扱いを適正に行い、個人情報の保護に関する法律に基づいて厳正に管理いたします。

福栄会総合情報誌 (年3回発行)

「ふくえいだより」

第102号 (秋号)

2025年(令和7年) 10月15日発行

編集人 吉原 伸一

発行人 西村 信一

発行所 社会福祉法人 福栄会

〒140-0002 品川区東品川3-1-18

TEL 03 (5479) 2981 (代)

FAX 03 (5479) 2943

福栄会施設一覧 ※品川区からの運営委託施設を含む。

●高齢者福祉施設一覧

- ☆晴楓ホーム (特別養護老人ホーム)
- ☆併設型短期入所生活介護 (ショートステイ)
- ☆東海ホーム (軽費老人ホームA型)
- ☆東品川在宅サービスセンター
- ☆東品川在宅併設型認知症対応型通所介護 (ぽかぽか・なごみ)
- ☆東品川在宅介護支援センター
- ☆大崎在宅サービスセンター
- ☆大崎在宅単独型認知症対応型通所介護
- ☆大崎在宅介護支援センター
- ☆五反田保育園ふれあいデイホーム
- ☆ヘルパーステーション東品川
- ☆東品川わかさ荘 (高齢者住宅)

●児童福祉部

- ☆家庭あんしんセンター (児童関連施設)
- ☆平塚ゆうゆうプラザ (施設貸出・多世代交流他)
- ☆東品川ゆうゆうプラザ (施設貸出・多世代交流他)
- ☆ぶりすくーる西五反田 (幼児教育・保育園・子育て支援他)

●障害者福祉部

- ☆第一しいのき学園 (障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆第二しいのき学園 (障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆南品川むつみ園 (障害福祉サービス事業 生活介護)
- ☆西大井福祉園 (障害福祉サービス事業 生活介護・就労継続支援B型)
- ☆西大井つばさの家 (障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム金子山・森前ユニット (障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆グループホーム金子山 (障害福祉サービス事業 共同生活援助)
- ☆品川区東品川障害者相談支援センター (指定特定相談事業所)
- ☆品川区東品川障害者計画相談支援事業所 (指定特定相談事業所)
- ☆かがやき園 (障害者支援施設 施設入所支援 生活介護 短期入所)
- ☆かもめ第一・第二・第三工房 (障害福祉サービス事業 就労継続支援B型)
- ☆精神障害者地域生活支援センターたいむ
- ☆品川区東品川精神障害者相談支援センターのどか

●品川区立障害児者総合支援施設 (くるっぽ)

- ☆品川区立品川児童学園
- ☆品川区南品川障害児者相談支援センター
- ☆障害者支援 (生活介護 就労継続支援B型 短期入所 地域活動支援センター)
- ☆訪問系サービス